

# TOHO REPORT

第80期 (第2四半期) 平成28年4月1日～平成28年9月30日



経営  
方針

研究開発に注力  
独創的な技術で新たな価値を創造



さらに詳細な情報はWEBでご覧いただけます。

東邦化学工業株式会社

検索

<http://www.toho-chem.co.jp/index.php>



代表取締役社長

中嶋龍雄

## ■ ごあいさつ

株主の皆様には日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、第80期の第2四半期決算(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)を終了いたしましたので、ここに事業の概況等につきましてご報告申し上げます。

## ■ 当第2四半期の状況について

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、基調としては緩やかな回復が続いているものの、海外経済の減速と円高の影響から輸出の減少が続き、企業業績が鈍化、また、個人消費もインバウンド効果の剥落から弱含みに転じる等、停滞感の強い動きとなりました。

化学業界におきましては、前期まで企業収益を押し上げてきた円安・原油安の流れが一服し、今後、円高進行による更なる輸出環境の悪化と原材料価格の上昇が懸念されることです。

このような経営環境下、当社グループの当第2四半期連結累計期間の売上高は、販売数量は全体として伸長したものの売価下落の影響により、前年同期比10億13百万円、5.2%減収の184億54百万円となりました。

利益面は、東邦化学(上海)有限公司における営業損益の改善

に遅れがみられるものの、前期からの原材料価格値下がりによる利益率の改善効果により営業利益は増益となりました。一方、経常利益は、東邦化学(上海)有限公司での円高による多額の為替差損発生の影響により、大幅な減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益については、厚生年金基金解散に伴う特別損失4億90百万円の発生等の要因により、損失計上となりました。

その結果、営業利益は、前年同期比4億30百万円増益の7億78百万円、経常利益は、前年同期比3億13百万円減益の13百万円、親会社株主に帰属する四半期純損益は、5億73百万円の損失(前年同期は1億35百万円の利益)となりました。

## ■ 通期の見通しについて

個別業績につきましては、売上高は、下期以降も売価下落の影響で期初予想を下回る見込みです。利益面は、原材料安の環境が当面続くものと予想しており、利益率の改善効果から期初予想を上回る見通しです。

連結業績につきましては、売上高は、個別業績の売上高減少に加え、東邦化学(上海)有限公司での販売計画の遅れによる影響により、期初予想を下回る見込みです。利益面は、東邦化学(上海)有限公司の営業損益改善の遅れによる損失の拡大と上期に発生した同社の円建て借入債務に係わる為替差損の影響により、期初予想を下回る見通しです。

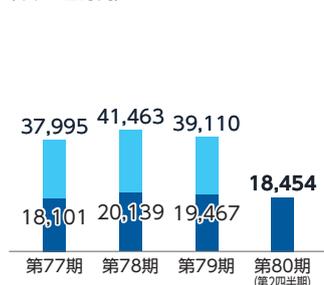
その結果、平成28年5月13日に「平成28年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)」において公表いたしました平成29年3月期通期業績予想を、連結・個別ともに修正しております。

株主の皆様におかれましては、何卒今後とも変わらぬご支援のほどお願い申し上げます。

平成28年12月

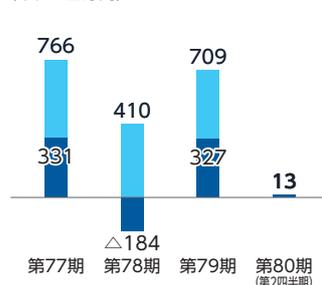
## 売上高

■ 第2四半期累計(中間) ■ 通期  
(単位:百万円)



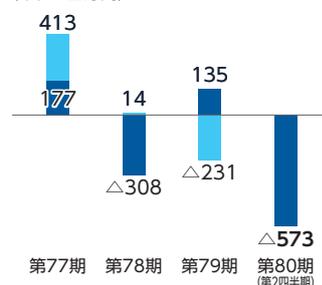
## 経常利益

■ 第2四半期累計(中間) ■ 通期  
(単位:百万円)



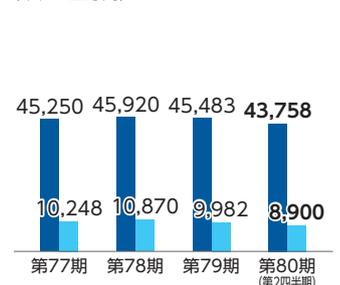
## 親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益

■ 第2四半期累計(中間) ■ 通期  
(単位:百万円)



## 総資産／純資産

■ 総資産 ■ 純資産  
(単位:百万円)



# 東邦化学工業のビジネスフィールド

## 4つの主要製品分野

「界面活性剤」「スペシャリティケミカル」「化成品」「樹脂」の4つの主要な製品分野で多岐にわたる独自性豊かな化学製品をラインナップしています。

界面活性剤

スペシャリティケミカル

樹脂

化成品

## 幅広い産業への製品提供

製品が有する「機能」を活かし、その特性や関連技術を相互に応用し合うことで、暮らしを支える生活関連産業から時代をリードする高度な先端産業まで、幅広い産業に向けて様々な製品を提供しています。

生活関連  
産業用ケミカル

電気・電子  
情報関連  
産業用ケミカル

土木・建築関連  
産業用ケミカル

ゴム・  
プラスチック関連  
産業用ケミカル

機械・輸送機器  
・エネルギー関連  
産業用ケミカル

## クローズアップ!

超高層ビルにも対応できる優れたパフォーマンスを有するコンクリート関連薬剤や、安全・環境に貢献するアスファルト用製品、省エネルギーにつながる建材用製品など、土木建築産業向けに幅広く提供しています。

土木・建築関連  
産業用ケミカル



コンクリート関連薬剤



アスファルト関連薬剤



建材関連薬剤



止水剤関連薬剤

## トピックス

### 執行役員制度導入と経営陣の世代交代について

当社は、平成28年6月23日開催の定時取締役会において、執行役員制度の導入を決議し、新たに追浜工場長、スペシャリティケミカルズ事業部長、千葉研究所長の3名が執行役員に就任いたしました。

同日開催の定時株主総会で選任された取締役8名のうち新任取締役2名と、このたび就任した執行役員のうち2名は40代後半～50代前半であり、これにより当社経営陣の世代交代に向け、大きく踏み出しました。

執行役員制度導入の目的は、当社を取り巻く環境の変化やグローバル化に迅速かつ適切に対応するため、各本部の中から有能な責任者を執行役員として選任し、取締役と共に業務執行を行うことで当社の業務執行体制を強化することにあります。

執行役員は従業員の最高位と位置付けられ、業務担当取締役と執行役員の合計12名で構成される執行役員会（毎月原則2回開催）では、取締役会における決議・報告事項の周知、並びに業務執行に係る討議、意思統一が図られております。

世代交代の推進役となる新任取締役、執行役員制度導入により就任した執行役員を含めた新しい経営体制の下、平成28年度を初年度とする3ヵ年計画「第7次中期経営計画」をスタートしております。

社長以下経営陣が自らの責任の重さを自覚、再確認した上で「計画を必ず実現する」との強い覚悟を持って経営に取り組んでまいります。



トピックスなどのニュース&インフォメーションについては当社ホームページよりご覧いただけます。  
<http://www.toho-chem.co.jp/info/index.php>

## セグメント別の概況



※上記区分以外に「その他」として、売上高44百万円(売上高構成比0.2%)、セグメント利益20百万円があります。

## 連結財務データ

主な経営成績 (百万円)	第75期 平成24年3月 (通期)	第76期 平成25年3月 (通期)	第77期 平成26年3月 (通期)	第78期 平成27年3月 (通期)	第79期 平成28年3月 (通期)	第80期 平成28年9月 (第2四半期)
売上高	35,833	35,182	37,995	41,463	39,110	<b>18,454</b>
営業利益	1,174	1,241	324	199	1,155	<b>778</b>
経常利益	768	1,126	766	410	709	<b>13</b>
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益*	161	707	413	14	△231	<b>△573</b>
純資産	8,155	9,138	10,248	10,870	9,982	<b>8,900</b>
総資産	42,962	44,183	45,250	45,920	45,483	<b>43,758</b>
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,722	2,548	213	2,101	2,353	<b>1,555</b>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,223	△3,288	△616	△976	△784	<b>△424</b>
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,378	113	△529	△723	△711	<b>△339</b>
現金及び現金同等物の四半期末(期末)残高	5,156	4,649	3,897	4,433	5,243	<b>5,948</b>

\*第79期より「企業結合に関する会計基準」等の適用に伴い、従来の「四半期(当期)純利益」は「親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益」に名称が変更になりました。

1株当たりデータ (円)	第75期 平成24年3月 (通期)	第76期 平成25年3月 (通期)	第77期 平成26年3月 (通期)	第78期 平成27年3月 (通期)	第79期 平成28年3月 (通期)	第80期 平成28年9月 (第2四半期)
純資産	379.72	425.45	476.78	505.44	463.89	<b>413.86</b>
四半期(当期)純利益	7.57	33.15	19.38	0.69	△10.84	<b>△26.87</b>
配当金	6	6	6	6	6	—

主な指標		第75期 平成24年3月 (通期)	第76期 平成25年3月 (通期)	第77期 平成26年3月 (通期)	第78期 平成27年3月 (通期)	第79期 平成28年3月 (通期)	第80期 平成28年9月 (第2四半期)
自己資本比率	(%)	18.9	20.5	22.5	23.5	21.8	<b>20.2</b>
ROA(総資産経常利益率)	(%)	1.9	2.6	1.7	0.9	1.6	—
ROE(自己資本当期純利益率)	(%)	2.0	8.2	4.3	0.1	△2.2	—
PER(株価収益率)	(倍)	32.8	8.7	14.6	462.3	—	—
配当性向	(%)	79.3	18.1	31.0	873.7	—	—

より詳細な情報は当社ホームページよりご覧ください。  
<http://www.toho-chem.co.jp/ir/>

# 会社概要・株式の状況等

(平成28年9月30日現在)

## 概要

■ 社名	東邦化学工業株式会社 TOHO CHEMICAL INDUSTRY COMPANY, LIMITED
■ 設立	昭和13年3月18日
■ 資本金	17億5,550万円
■ 営業品目	界面活性剤、樹脂、化成産品、スペシャリティケミカル
■ 上場証券取引所	東京証券取引所(市場第2部)
■ 会計監査人	新日本有限責任監査法人

## 役員

代表取締役社長	中崎龍雄	取締役	馬場俊秀
常務取締役	信近一雄	取締役	脇田雅元
常務取締役	鈴木明夫	取締役	永岡幹人
常務取締役	江藤俊幸	取締役	中野憲一 <sup>(*)</sup>
常務取締役	井上 豊	取締役	越智和俊 <sup>(*)</sup>
		取締役	野村公喜 <sup>(*)</sup>
		常勤監査役	大熊道男 <sup>(*)</sup>
		常勤監査役	越智英隆 <sup>(*)</sup>
		監査役	山本一郎 <sup>(*)</sup>

(\*)は社外取締役 (\*2)は社外監査役

## 事業所

■ 本社	東京都中央区
■ 支店	大阪(大阪府)、名古屋(愛知県)
■ 営業所	富士(静岡県)、四国(愛媛県)
■ 工場	追浜(神奈川県)、千葉(千葉県)、四日市(三重県)、 鹿島(茨城県)、徳山(山口県)
■ 研究所	追浜(神奈川県)、千葉(千葉県)、大阪(大阪府)

## 連結グループ会社

近代化学工業株式会社	大阪府大阪市
株式会社横須賀環境技術センター	神奈川県横須賀市
東邦化学倉庫株式会社	神奈川県横須賀市
懷集東邦化学有限公司	中国広東省肇慶市
東邦化貿易(上海)有限公司	中国上海市
東邦化学(上海)有限公司	中国上海市

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主總會	毎年6月下旬
基準日	毎年3月31日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
特別口座の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

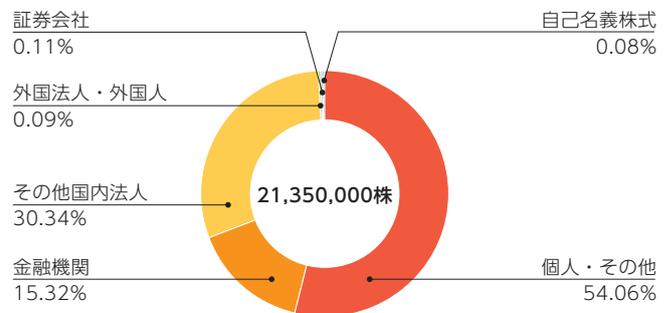
## 株式の状況

■ 株式数	発行可能株式総数..... 85,000,000株 発行済株式の総数..... 21,350,000株
■ 株主総数	1,041名
■ 大株主(上位10名)	

株主名	保有株式数 (千株)	持株比率 (%)
東邦化学工業取引会社持株会	3,299	15.46
中崎 龍雄	2,528	11.85
三井化学株式会社	1,390	6.51
三井物産株式会社	1,233	5.77
株式会社三井住友銀行	1,065	4.99
東邦化学工業従業員持株会	1,005	4.71
三井住友信託銀行株式会社	675	3.16
三井住友海上火災保険株式会社	550	2.57
丸紅株式会社	503	2.36
株式会社菅野商事	302	1.41

(注)持株比率は自己株式(17,191株)を控除して計算しております。

## 所有者別株式分布



	持株数(株)	持株比率(%)
● 個人・その他	11,541,966	54.06
● 金融機関	3,271,000	15.32
● その他国内法人	6,477,250	30.34
● 外国法人・外国人	18,422	0.09
● 証券会社	24,171	0.11
● 自己名義株式	17,191	0.08

(電話照会先) 電話 0120-782-031(フリーダイヤル)  
取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店  
及び全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取請求等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別  
口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



〒104-0044 東京都中央区明石町6-4(ニチレイ明石町ビル)  
TEL 03-5550-3737

当社ホームページもご覧ください。  
<http://www.toho-chem.co.jp>

UD FONT  
見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォント  
を採用しています。

